

令和3年第10回瑞浪市教育委員会定例会会議録

(要点筆記)

日 時 令和3年9月16日(木) 13時30分開会

場 所 瑞浪市役所 4階 全員協議会室

- 日程第1 前回の会議録の承認
- 日程第2 本日の会議録署名委員の指名
- 日程第3 教育長諸般の報告
- 日程第4 議事

出席者

瑞浪市教育委員会

教育長	山 田 幸 男
1 番	羽 柴 誠
2 番	可 児 恵 太
3 番	加 藤 博 之
4 番	柴 田 洋 子

説明のため出席した事務局職員

事務局次長兼学校教育課長	薄 井 義 彦
教育総務課長	林 恵 治
社会教育課長	奥 谷 ひとみ
スポーツ文化課長	和 田 光 浩

職務のため出席した事務局職員

教育総務課長補佐兼総務係長	西 田 寿 恵
教育総務課総務係	鈴 木 佑 佳

教育長

13時30分、本日の教育委員会定例会の開会を宣言する。

—市民憲章朗誦—

教育長

日程第1、前回の会議録の承認を行います。
会議録は、1番 羽柴 誠委員と2番 可児恵太委員を会議録署名委員に指名しております。
承認の署名をお願いします。

—会議録承認署名—

教育長

日程第2、本日の会議録署名委員の指名を行います。
本日の会議録署名委員は、教育長において、4番 柴田洋子委員と1番 羽柴 誠委員の2名を指名します。

教育長

日程第3、教育長諸般の報告に移ります。
8月30日に予定通り2学期が始まりました。他県、他市ではリモート授業、オンライン授業を活用した時差登校等様々な工夫をされていますが、本市では、通常授業を実施しています。東濃5市すべてが同様です。
2学期に入り、児童生徒、教職員のコロナウイルス感染症新規感染者は、1名です。保健所から指示がなかったため、消毒等はしていません。
16日現在で、PCR検査を受検し、結果待ちはありません。
出席状況は、9月10日時点は、市内2,540名の小中学生のうち、欠席者は76名でした。欠席者の内、感染者に接触した者及び濃厚接触者、PCR検査受検で出席停止を受けている人は8名、保健所から接触者として指定はされていないが、家族に体調不良者、本人が体調不良で、予防として欠席している児童生徒が24名、体調不良とかではないが、感染の不安から登校を見合わせた児童生徒が12名です。2学期が始まってからずっと同じような数字で推移しています。
予防、不安を感じて登校できない児童生徒に対し、きちんと対応することが大切で、学びの保障をしています。カメラを固定し、授業の様子をオンラインによる授業配信、放課後にタブレットで児童生徒と担任の相互の授業や会話、アプリが入っているタブレットでドリルを家で行う等に加えて、家庭訪問や電話、プリント教材を持っていくなどを行っています。そんな中、保護者からうれしい一報が届きました。濃厚接触者のために2週間欠席していた児童の保護者が、欠席後、児童と学校に登校してきた時に母親が校長に「タブレットの支給がこんなにありがたいと思わなかった。学校を休んでいてもみんなとつながっていることで2週間がんばれました。心の支えでした。人と人とのつながりの大切さを実感しました。」と話され、校長より教育委員会へ報告いただきました。
校内における感染予防ですが、1学期も十分にやってきましたが、さらに2学期も気をつけたいこととして、水際対策の徹底を校長会等で指示しました。特に学校にウイルスを持ち込まないことを徹底するという一方で、登下校の密接回避、学校登校し健康チェック時に玄関で密集しないようにする、感染が疑われる症状があるときには、適切な対応をする、病院にか

かるようにする等徹底することを大事にしていくことに力を入れて指導しています。

緊急事態宣言が2週間延長されましたので、それに伴い活動の延期、縮小、中止を継続しています。宿泊研修、修学旅行ですがすべて延長等をし、10月に瑞浪小、土岐小が実施し、他の小学校は11月に予定しております。行先は奈良京都を視野にいれながら今後の状況をみて変更していく予定です。中学校は11月に南中が北陸へ2泊3日で行く予定、瑞浪中は飛騨へ日帰り、北中は三重和歌山へ宿泊で行く予定です。あくまで今現在の状況で状況をみながら変更する予定です。キャンセル料が発生する可能性もあるということで、教育委員会として12月補正で対応することを考えています。

運動会は、瑞浪小、釜戸小、中学校3校は開催済です。10月は土岐小、稲津小、明世小、日吉小、11月は陶小が予定しています。

授業は通常に行っていますが、学校生活にはいろいろな制約、制限はかかっているのも、子どもたちに係る負担を心配するところです。全国学力学習調査の結果からみる学力の定着具合、長期欠席、不登校の状況から心の安定度をみたととき、特にコロナ禍における特異的な兆候はみられておりませんが子どもたちの内面の変化を丁寧に見ていかないといけないと思っています。個々の学習状況の丁寧な見届け、様々な教育活動の達成感、自己肯定感、お互いを尊重する気持ちというものを育てながら子どもたちの内面に寄り添っていきたいと思います。

以上、教育長の諸般の報告とします。

教育長

それでは、日程第4 議事に移ります。

「議第32号 令和3年度瑞浪市教育功労者の選定について」を議題とします。

教育長

本案について、事務局に説明を求めます。

教育総務課長

---提案説明---

教育長

ただいま提案説明がありましたが、本議案について、質疑はありませんか。

各委員

---質疑なし---

教育長

それでは、質疑を終結し、採決を行います。

お諮りします。

「議第32号 令和3年度瑞浪市教育功労者の選定について」を原案のとおり承認することにご異議ありませんか。

各委員

---異議なし---

教育長

異議なしと認めます。

よって「議第32号」は、原案のとおり決しました。

教育長

以上で本定例会に提出されたすべての議案の審議が終わり、本日の日程が終了いたしました。

これをもちまして令和3年第10回瑞浪市教育委員会定例会を閉会いたします。

13時47分 終了

上記会議録の正確なることを証するため、ここに署名する。

教 育 長

.....

署 名 委 員

.....

署 名 委 員

.....

書 記

.....